

酒田出張所ニュース

平成31年4月1日発行 第133号

管内の工事紹介

水制工とは 堤防を守るため、洪水の速い流れを川の真ん中に向けるためのもの。

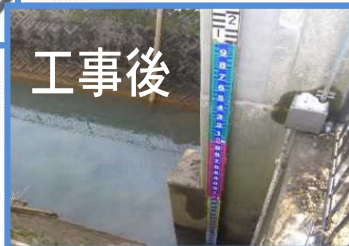
河川維持工事【樋門の量水標を修理しました。】



工事前

量水標とは

水位を見るときに定規のようなもの。



工事後

維持工事は、水門ゲートからまった流木をすぐに撤去したり、油漏れ事故があればすぐ対応できるよう、休みなく年間を通して対応しています。

昨年度は、洪水が発生したときに、安全に流せるよう伸びた草を刈ったり、錆びて見えなくなった量水標を直したりしました。

丸沼地区災害復旧工事(水制工を直します。)

【コンクリートブロックを作っています。】

昨年5月の洪水で、石とコンクリートでできた水制工が壊れてしまいました。

そこで、コンクリートブロックをたくさん作り、水際に並べて、壊れた水制工を元通りにする工事を進めています。川原に大きな広場を作り、ブロックの型枠をたくさん並べ、ひとつずつコンクリートを流し込んで、作っています。

現在、半分近くのブロックが出来上がりました。



縦横1.5m 重さ2t



庄内橋架け替え工事【橋台と護岸ブロックを作っています。】

酒田市の松山地域と、庄内町中心部を結ぶ県道に架かる庄内橋が、老朽化したため、架け替え工事が進められています。

酒田出張所では、山形県からの委託で、最上川左岸(庄内町側)の橋台工事を進めています。

工事は順調に進み、橋台本体はほぼでき上がりました。

現在は堤防を保護するための護岸ブロックを貼り付けています。

庄内橋の橋台



護岸ブロック

堤防の表面は、洪水の力で削られてしまいます。洪水から川岸や堤防を守るために、石やブロックを置くことを、護岸といいます。

編集後記

今年は雪が少なかった影響で、ふきのとうを早く食べることができました。タラの芽・わらびなど、これからの春の山菜が楽しみです。桜の開花も早いみたいなので、すごく楽しみです。

ご意見・問い合わせ先



国土交通省 酒田河川国道事務所 酒田出張所
酒田市山居町2丁目12-14
TEL 0234-22-3604
FAX 0234-22-4314

